

森林病虫害等防除事業

松くい虫発生予察事業(環境森林部森林保全室執行予算)

辻井貴弘

2008年4月14日にいなべ市北勢町東村、同月16日に志摩市阿児町立神の山林から、マツノマダラカミキリの寄生木を採取し、林業研究所構内の網室に搬入した。採取林分の概況は表1のとおりである。

マツノマダラカミキリ幼虫の生育状況を把握するため、割材調査を成虫が脱出するまで、成虫の脱出消長調査を7月中旬まで実施した。その結果は表2のとおりであった。

表 1. 採取林分の概況

場 所	標高 (m)	方 位	樹 種	林 齢 (年生)	成立本数 (本/ha)
いなべ市北勢町東村	160		アカマツ	30	670
志摩市阿児町立神	15		クロマツ	25	140

表 2. マツノマダラカミキリの発育状況と脱出状況

調査地	蛹化初認	50%蛹化	脱出初認	5%脱出	10%脱出	50%脱出	脱出終了日
菰野町	5/7	5/12	6/1	6/4	6/9	6/18	7/10
志摩市	4/30	5/16	5/28	6/1	6/6	6/20	7/9

脱出成虫数 菰野町：24 頭、志摩市：98 頭